

れんこん栽培でのスクミリンゴガイ（通称：ジャンボタニシ）防除に使用できる農薬一覧

種類名	薬剤名	使用量	使用方法	使用時期	使用回数
石灰窒素	石灰窒素50	60～100kg/10a	散布後土壌混和 (7日間以上放置後植付を行う)	植付前	1回
メタアルデヒド粒剤	スクミノン	4kg/10a	散布又は無人航空機による散布	収穫45日前まで	2回以内
磷酸第二鉄粒剤	スクミンベイト3	4kg/10a	散布又は無人航空機による散布	発生時	—
	スクミンブルー	4kg/10a	散布又は無人航空機による散布	発生時	—

※令和6年5月15日の登録状況

資料の作成にあたっては、農薬使用基準の内容について細心の注意をはらっていますが、農薬を使用する方は、必ず、使用する前にラベルを見て、対象作物、希釈倍数や使用量、使用時期、使用回数等を確認し、農薬の誤った使用を行わないようにしてください。  
また、農薬の新しい安全評価導入等にともない、直ちに使用方法を変更するよう注意喚起される場合があります。その場合は、ラベルの使用方法ではなく、変更後の使用方法に従って使用してください。注意喚起の有無は、農薬の購入先や茨城県病害虫防除所のホームページ等で確認してください。

なお、農薬散布の際は、周辺作物等への飛散（ドリフト）に十分注意して下さい。

協力：稲敷地域農業改良普及センター